



◆進路希望調査を行います

本日、用紙を配付します。入試が行われている最中ですが、2月の三者懇談会に向けたものになります。2月の三者懇談会は、県立高校の後期選抜を受ける人が対象です。前期選抜で内定をもらえた人は三者懇談会を行いませんが、今は結果が分からないので、前期選抜を受ける人も提出してください。進路が決定した人は提出しなくとも構いません。28日(水)を提出期限とします。

◆佐屋高等学校の出願手続きについて

年末に案内したように、愛知県教育委員会高等学校教育課のホームページにある「愛知県公立高等学校入学者選抜」の中に「(3) Web出願マニュアル(志願者・保護者用)」があります。たくさんありますが、必要なマニュアルは次の6つで、②・③・④については冊子にしたものをお配付します。

- ①簡易版 ②ユーザ登録編 ③出願編(自分に合う選抜方法のもの)
- ④入学検定料納付編 ⑤受検料編 ⑥合格発表編

ユーザ登録は12月からできるようになっているので、余裕を持って手続きをするのであれば、②ユーザ登録編を読んで今週中に登録してください(クラスは「A組」ではなく「1組」で登録してください)。

③出願編・④入学検定料納付編は出願期間の登録が必要になります。出願期間は選抜方法によって違い、26日(月)または29日(木)からとなっています。入学検定料を納付も含めて出願期間内に終える必要があります。詳細については、個別に説明していきます。

◆県立高校前期選抜の受検票のプリントアウトと写真について

23日(金)以降に登録されたアドレスへメールが届き、26日(月)から受検票のプリントアウトができる予定になっています。26日(月)にプリントアウトをして、27日(火)に受検票を中学校へ持ってきてください。中学校で教員が受検票に写真を貼付して、27日(火)の打ち合わせで返却します。

◆県立高校前期選抜(2月3日(火)・4日(水))について

前期選抜等志願状況について、書類の提出期限後に教育委員会のホームページが更新される予定です。新聞にも掲載される予定です。

前期選抜に備えて次のことを再度確認してください(特に面接のある人)。

①別表2『令和7年度三重県立高等学校入学者選抜で前期選抜を実施する高等学校の「学校の特色」「選抜において重視する要件」「検査内容」「選抜方法」一覧』

→これを元にして検査が行われます。学校の特色と前期選抜で何が大切にされているのかなどが書かれています。

②学校案内の冊子やホームページ

→入学後どのようなことを学ぶのか、高校卒業後の進路など学校の特色が載っています。学校独自の言葉を使って学校を紹介している高校もあります。

③自己推薦書の内容

→自己推薦書を見て面接をすることも考えられます。自分で書いた文章なのに、質問されて答えられないのはおかしいので、再度確認してください。

④体験入学で体験したこと思い出す

→思い出してもおとくと、面接や作文でスムーズに答えられると思います。

◆県立高校の検査について（前期選抜も後期選抜も） 次のように定められています。

学力検査「英語」におけるリスニング検査の読み上げ回数について

実際のコミュニケーションにおいて、話し手が同じことを2回繰り返すことはほとんどなく、聞き手は1回だけ聞いて理解したり応じたりすることが自然であることから、令和5年度入学者選抜から学力検査「英語」のリスニング検査において、英文及びその質問の語数の少ない問題については、読み上げる回数を1回としました。なお、すべての問題を1回読みにする可能性も視野に入れつつ、当面は1回読みと2回読みの両方の問題を含む構成で実施することとします。

三重県立高等学校入学者選抜学力検査における採点上の漢字の扱いについて

※短答式問題（単語や語句で解答させる問題）の一部に「漢字で書きなさい。」という問文を取り入れ、ひらがなやカタカナで解答した場合の採点を次のとおりとします。

問い合わせ	解答	漢字で書けている場合	ひらがな等で書けている場合
漢字での解答の指示がある問い合わせ	配点のとおりとする	1点減じる	
漢字での解答の指示がない問い合わせ	配点のとおりとする	配点のとおりとする	

※論述式問題（一定の文字量の文章で解答させる問題）の採点における漢字の扱いについては、漢字で書ける箇所をひらがなやカタカナで書いていても減点しません。

※漢字での解答の扱いは問題冊子の表紙にも示されます。

検査当日について 「受検票（様式3）にも記載」となっています。裏面を参照してください。

（1）検査当日の持ち物について

①	定規、コンパス（学力検査が実施される高校を受検する場合）	・定規は分度器付でない直定規とし、三角定規は認めない。 ・直定規、コンパスは、前期選抜の数学の学力検査及び後期選抜のすべての学力検査において使用することがあるので、机上に置いておく。
②	腕時計	・時計を設置していない場合があるため、持参を認める。 ・電卓、辞書、端末機能等がないものとし、アラームは解除しておく。
③	携帯電話 スマートフォン等	・検査室（検査を実施する教室等）への持ち込みは認めない。 ・検査会場（志願先高等学校内）では電源を切る。
④	ハンカチ ティッシュペーパー等	・机上に置いて受検することを認める。 ・デザインに文字などを含まないものとし、受検者本人が検査当日、検査監督者に許可を得る。
⑤	その他	・シャープペンシルの芯のケース、小型の鉛筆削り器など、その他、机上に置いてよいかどうかについては、各高等学校の指示に従う。 ・中学校等の制服以外を着用する場合は、デザインに文字などを含まないものとする。

※ 前期選抜の英語の学力検査については、英和辞典及び和英辞典の使用を認める。ただし、付箋などの貼られていない辞典とし、電子辞書及びそれに類するものは使用できない。

また、外国人生徒については、希望があれば、英和辞典及び和英辞典の代わりに、母国語と英語をつなぐ辞典の使用を認める。ただし、日本語と母国語をつなぐ辞典の持ち込みは認めない。

（2）検査当日の日程について

- 受検票（様式3）に記載されている日程を参照する。学力検査以外の検査の実施日程及び方法等について、志願先高等学校から詳細な案内のある場合は指示に従う。
- 各検査開始30分経過後は、検査室への入場はできない。
- 各教科の検査開始から30分経過後の退席については、その教科の検査を完了したものとみなす。

※面接、自己表現、小論文の実施時の配慮事項については裏面を参照してください。

（裏面もあります）

1 面接又は「自己表現」を実施する場合の配慮事項

実施する目的、方法、質問内容、評価基準をあらかじめ明確に定め、面接担当者全員が事前に十分打ち合わせを行ったうえで実施する。

＜一般的な留意事項＞

- (1) 次のような事項は質問してはならない。
 - ア 居住地、出身地、住宅環境に関すること
 - イ 家族の職業、家庭状況に関すること
 - ウ 容姿、身体の状況等に関すること
 - エ 他の受検者等、本人以外の者に関すること
 - オ 宗教、政党にかんすること
 - カ 学習成績（業者テスト等を含む）に関すること
 - キ 受検者の人権を侵害するおそれのあること
- (2) 質問はわかりやすい言葉を使う、ただし、うちとけた雰囲気になりすぎないようとする。
- (3) 受検者に誤解や不快感を与えない。
 - ア 高校生活入門講座等に参加していないと不利になるような印象を与えないこと。
 - イ 受検者の気持ちを傷つけないよう言動等に気を配ること。
- (4) 興味本位の質問をしない。
- (5) 面接時間は平等にする。
- (6) 受検者が発言しやすい内容を考える。
- (7) 受検者の長所を引き出せるように質問を工夫する。
- (8) メモを取るとき、受検者の気持ちが動搖しないように配慮する。

2 作文又は小論文を実施する場合の配慮事項

受検者の基本的人権を尊重する立場から、上記の＜一般的な留意事項＞の(1)に掲げたものに関連して、例えば「私の生い立ち」、「私の家庭」、「私の父母」など、受検者の生育歴や家庭事情に関わるような題材は出題しない。

様式3（受検票）の下半分もよく読んでおいてください。

〔受検上の注意〕

- 1 この受検票は検査当日に持参し、「折り曲げ線」で折り曲げて、受検時に写真が上になるように机上に置いておくこと。また、受検票の表面及び裏面に書き込み等をしないこと。
- 2 筆記用具、コンパス、直定規(分度器付きでないもの。三角定規不可)、弁当、上履き等を持参すること。
なお、志願した高等学校から別途指示があった場合は、その指示に従うこと。
※ 面接、「自己表現」、作文、小論文、実技検査等を実施する高等学校への志願者には、別途指示がある。
- 3 腕時計を持参してもよい。ただし、電卓、辞書、端末等機能がないものを使用し、アラーム機能を解除しておくこと。
- 4 携帯電話、スマートフォン等を検査室（検査が実施される教室等）へ持ち込まないこと。
- 5 検査会場（受検する高等学校）では担当者の指示に従うこと。

〔個人情報の提供〕

- ・ 次の期間中に、受検者本人が、受検した高等学校に受検票等を提示すれば、その場で学力検査得点、調査書の第3学年の評定等を知ることができる。（土・日及び祝日・休日、3月10日(火)、3月23日(月)を除く。）
前期選抜（追検査を含む）、特別選抜…………令和8年2月13日(金)～4月30日(木)
後期選抜……………令和8年3月17日(火)～4月30日(木)
後期選抜追検査、全日制及び定時制の再募集…令和8年3月25日(水)～4月30日(木)
追加募集、通信制の再募集……………令和8年3月31日(火)～4月30日(木)
- ・ 受付時刻や、受検者本人以外（保護者等）による申請方法については、「令和8年度三重県立高等学校入学志願者の個人情報取扱要項」に定める。
- ・ 期間外に申請する場合は、後日の開示となり、実費を徴収する。
- ・ 詳細については、受検した高等学校に問い合わせる。

◆私立高校・高専の振込手続きについて

私立高校などの結果が届き次第、合格の判定が出た時は期限までに入学一時金などの支払い手続きをしてください。支払い手続きをしないと、入学の権利が取り消されます。複数の学校で合格した場合、すべての学校へ支払う必要はありません。

また、書類の手続きをしなければならない学校もあります。学校によっては、しめ切り日の時刻まで決まっている学校がありますので、詳しくは、合格通知と一緒に送られた文書等で確認してください。そして、手続きが終了したら、配付した「入学一時金支払い確認書」を提出してください。県立高校の内定発表日よりも私学の手続きしめ切りが早い学校があります。注意してください。

入学金（入学一時金）振り込み確認書

組 席：名前 _____

保護者名 _____

保護者様の直筆で記名をお願いします

私立高校の結果が届き次第、入学金（入学一時金）の振り込み手続きを確認していただき、各学校が設けている期限までに振り込み手続きをして下さい。

推薦受験または専願受験については入学時納付金を一括で全額振り込みます。一般受験については入学一時金と、残りの納入金を分けて振り込みます。どちらの場合も、振り込み手続きを行う期限が設定されており、その期限までに振り込みがされていないと、合格が取り消されます。

いずれの場合も、学校によって違いがありますので、必ず合格通知と一緒に送られてくる文書等で確認し、振り込み期限に遅れないようにしてください。

振り込み手続きをした学校	振り込んだ日
	月 日



どの私立高校にも手続きをされない場合は、左の□に「○」をつけて提出してください。

この確認書は学校に振り込んだ後、できるだけ早く提出してください。
すでに振込手続きが済まれた方は、上記に記入の上、提出をお願いします。

最終締め切り日 2月20日（金）

用紙は各教室に置きます。

◆2月の予定について、一部変更します

- ・卒業テスト 2月12日（木）から 2月10日（火）へ変更
- ・奉仕作業 2月10日（火）から 2月12日（木）へ変更
⇒奉仕作業は、テストが終わってから行います。
- ・三者懇談会 2月13日（金）・16日（月）の2日間を予定していますが、2月17日（火）を予備日として設定します。